昭和女子大学は、女性が

ダイバーシティ推進機構
Institute of Diversity Promotion

昭和女子大学ダイバーシティ推進機構は、多様性を活かす経営でイノベーションを実現するためのビジネスコンソーシアムとして2016年に設立。研究会やセミナー、シンポジウム、キャリアカレッジなど、これからの社会にあった働き方を創造するための活動をしています。

機構長
坂東眞理子

POINT

- 本学の教員、研究員、施設などのリソースを活用
- 会員制度を設け女性リーダー研修をはじめとするセミナー・研修会等を実施
- 2018年度　内閣府男女共同参画局「女性エグゼクティブ育成研修～役員を目指して知識と見識を高める～」事業を受託

セミナー・研修会のフライヤー

内閣府「女性エグゼクティブ育成研修」の受託

回	日程	内容
第1回	2018/12/11	オリエンテーション 必修講座「リーダーシップ」 企業経営層による講演①「女性活躍推進への期待」 交流会
第2回	2018/12/18	企業経営層による講演②「女性経営者の役割とは」 勉強会ゼミ（AからCのクラスに分かれて実施） A:財務・会計研究　B:リーダーシップ研究　C:組織マネジメント研究
第3回	2019/01/17	必修講座「コーポレートガバナンス」 勉強会ゼミ（AからCのクラスに分かれて実施）
第4回	2019/01/31	選択講座 「法的役割と責任・リスクマネジメント」又は「ESG/SDGs」を選択 企業経営層による講演③「グローバル競争を勝ち抜く経営」
第5回	2019/02/07	選択講座 「意思決定のための財務・会計」又は「マクロビュー」を選択 交流会（役員ロールモデルを迎えて）
第6回	2019/02/15	必修講座「ダイバーシティ経営とイノベーション」 勉強会ゼミ（AからCのクラスに分かれて実施）

- 役員に求められる知識の習得や動機づけ、内部昇進により役員候補となる人材の発掘、上級女性管理職間のネットワークの構築・強化を目標に実施。
- 大学ならではのカリキュラムとしてゼミ形式の研修を取り入れました。

♦女性エグゼクティブ研修受講生の声♦

- 今後のキャリアに役立つ
- より高い視座で判断できる
- 貴重なネットワークができた
- グループワークが多く良かった

「ダイバーシティ経営の推進と女性のキャリア形成」（産学連携ダイバーシティ研究会 2016～2018年度）

女性社員が働き方を主体的に選択する中で、自らの職務の幅を広げたり、専門的職務能力を向上させたり、上位の職務・職階に就くことが可能となるようなダイバーシティ経営のあり方を「社員目線」で探るため、会員企業の女性と教員・研究員とで共同調査研究、シンポジウムを行いました。
成果は本学女性文化研究所叢書や企業向けパンフレットにまとめました。

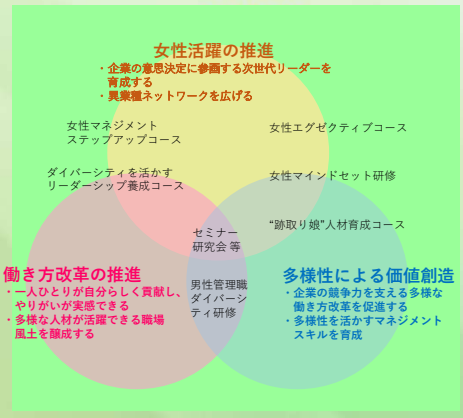
人生を拓く力をつける大学です

キャリアカレッジ
Career College

昭和女子大学キャリアカレッジは、女子大学生が将来活躍する場となる企業のダイバーシティ経営を支援し、企業の価値創造と持続可能な発展に寄与することを基本コンセプトとして、2014年に設立されました。

POINT

- 日本初！女子大学による次世代リーダー育成スクール
- 女性活躍の推進、働き方改革の推進、多様性による価値創造をテーマに活動



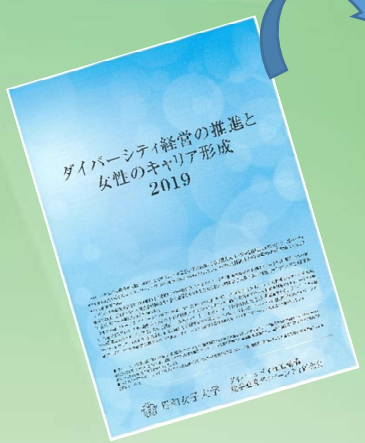
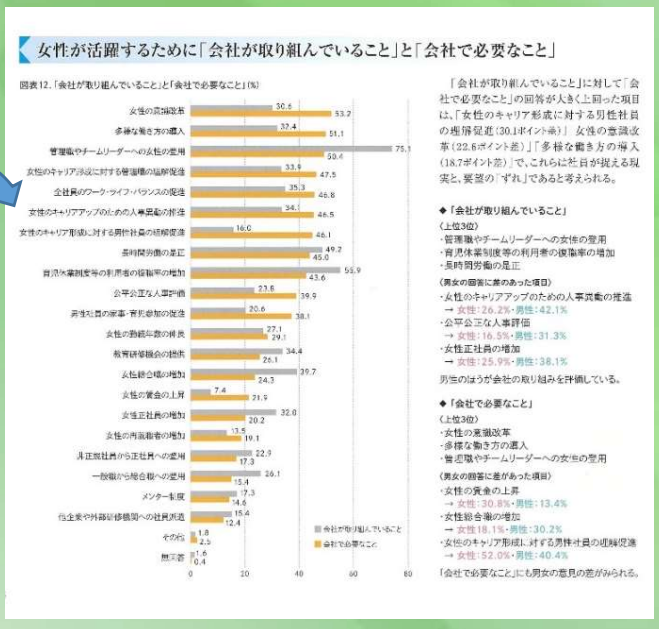
マネジメントステップアップコース
キャリアカレッジ学院長：熊平美香

♦キャリアカレッジ受講生の声♦

私は初めて部下を持ち、後輩職員が増え、言葉にできない自信の無さで悩んでいるとき、キャリアカレッジに出会いました。キャリアカレッジで学ぶまでは、「マネジメント」や「リーダーシップ」について、自分に引き寄せて考え、行動することができませんでした。
ですが、視座が高く知識もある先生方から丁寧な講義を受け、様々な企業で働く女性達と共に学ぶなかで、自分なりの考えと実践する勇気を身につけることができました。（A様）

前職は出産と子育てのために仕事を辞めました。しかし、子供が成長するにつれて再び社会で働きたいという思いが日に日に強まるものの再就職は上手くいかず、最終手段として選んだのが『起業』でした。最初は自信がなく不安でいっぱいでしたが、キャリアカレッジを受講し回を重ねるごとに、私にも出来るかも！と希望が見えてきました。このキャリアカレッジを通じて、自分らしく社会で輝く生き方やお手本となる講師の方、一緒に成長できる仲間がきっと見つかると思います。（H様）

Pick up！

2019年度東京都女性活躍推進大賞を受賞しました！

本日の配布資料「ダイバーシティ経営の推進と女性のキャリア形成」より